

広報 第三十九号 さくら前線

【特集】 消費税と医療

いよいよ4月から消費税率が8%に引き上げられます。私たちへの生活に重く押し掛かってくるのが懸念されますが、実は日本の保険診療の対象となる医療行為には、消費税が非課税となっています。つまり消費税分は患者様から受け取ることができないので、病院側が負担することになります。病院が購入する機器や薬剤、包帯や注射器などの消耗品にも必ず消費税がかかります。「損税」として負担を強いられるのが現状です。

さて4月は2年に1度の診療報酬の改定が行われます。消費税引上げ相当分として改定率は1.36%（550億円）確保されましたが、実質的には1.2%マイナスで6年ぶりのマイナス改定となりました。一方で医療機関の機能分化・強化と連携、在宅医療の充実に重点を当てる方針であり、当院でも引き続き在宅等の医療サービスの充実にも尽力して参ります。

【病院アンケート調査箱の設置について】

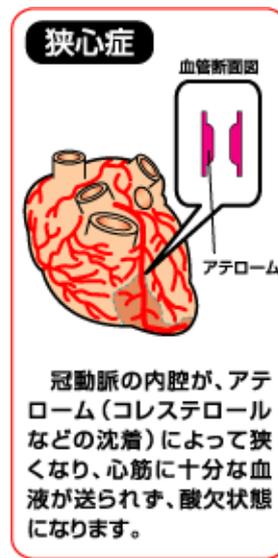
一階玄関入口にアンケートを設置いたしました。ぜひ病院改善の為に協力下さい。

サービス向上委員会

【生活習慣病ってなあに?】 第34回

今回は、狭心症について説明します。

軽くて元にもどるタイプの虚血性心疾患。心臓の筋肉に一時的に血液が行かなくなることによって、胸痛の発作が起こる。心臓の筋肉が酸欠状態になって、ハアハアゼイゼイしている状態(左図)。



冠動脈の内腔が、アテローム(コレステロールなどの沈着)によって狭くなり、心筋に十分な血液が送られず、酸欠状態になります。

「痛みの発作」発作的に、狭心痛、が起こる。胸の痛みというより、締めつけられるような、押しつぶされるような、息が詰まるような、しびれるようななど、人によってさまざまに表現される。速効性硝酸薬(ニトログリセリン)がよく効く。

「胸痛の持続時間」1〜15分。一番多いのは2〜3分。

「胸痛が起こる誘因」労作性狭心症の場合、急ぎ足、走る、坂道や階段を昇る、冷たい風にむかって歩く、家事、怒り、悲しみ、興奮、慣れない旅行、セックス、入浴、過食や過飲、冷たい飲み物、喫煙など、肉体的・精神的活動が高まった際に起こる。安静狭心症の場合、はつきりした誘因がなく、睡眠中など安静時やごく軽い運動時に痛みが起こる。労作性の場合より、痛みは強く、長く持続する。今回は、心筋梗塞について説明します。

サービス向上委員会 【花壇の整備】

3月25日に、病院駐車場花壇において職員によるパングーの移植作業を実施しました。素人ながらも頑張つて植えましたので、ぜひご覧ください。



病院だより

【雪かきの一週間】

2月14・15日は記録的大雪になりました。連日駐車場の雪かきをしていたのが、嘘のように一ヶ月経った今(15)、ほとんど雪が消えています。当日15日の朝は停電になりましたが、幸いなことに電気の復旧は3時間位でなされたので、大きな混乱は生じませんでした。また病院は自家発電が働いたため、患者様の生命に危険を及ぼすような事態にも陥らないで済みました。

【診療変更のお知らせ】

- 隔週水曜の笹口先生の診療は**毎週金曜午前中**に変更となります。
- 毎週月・火・木曜日の外科医師(群大)は4月から交替になります。

- ▽ 月曜日↓熊倉裕二先生
- ▽ 火曜日↓斉藤秀幸先生
- ▽ 木曜日↓小野里良一先生





栄養課だより

「おやつを考える」

管理栄養士 斉藤恵子

褥瘡委員会で、亜鉛を多く含む食品が話題になったことがきっかけでした。

亜鉛は、タンパク質を含む食品に多く、特に牡蠣や牛肉に多く含まれます。細胞増殖に必要な成分であり、褥瘡の治癒において欠かせない栄養成分です。亜鉛をはじめとして、タンパク質やビタミンCは、十分に摂取する必要があります。

さてそこから、亜鉛が含まれる食品を調べていたら、小魚アーモンドに辿り着きました。亜鉛のみならず、小魚にはカルシウムが含まれ、カルシウムの吸収を助けるビタミンDも含まれています。アーモンドは、若返りのビタミンとも言われているビタミンEが含まれています。スーパー等で気軽に購入できる商品ですが、某通信販売で、大袋を購入して食べてみました。結果として、小魚アーモンドは美味しく、よく噛んで食べると、空腹を紛らわすことができると思います。学校給食以来、久しぶりに食べる小魚アーモンドは、個人的にヒット商品になりました。話は変わりますが、柿の種というお菓子がありません。柿の種とピーナッツの割合は、六対四になっており、メーカーで美味しさを追求し、熟慮された配合だそうです。もしかしら、小魚アーモンドも、絶妙な配合になっているかもしれませんね。

介護だより

【高齢者特有の疾患とは⑤】

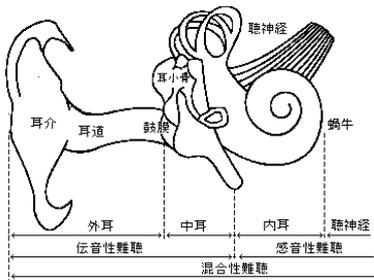
今回は「高齢者特有の疾患・状態」の中から、聴覚障害・味覚障害をもたらす疾患や状態をご説明します。

【聴覚障害・味覚障害】

「聴覚障害」は、大きく伝音性難聴、感音性難聴、混合性難聴に分類されます。伝音性難聴は外耳・中耳の難聴で、補聴器を使って音を大きくすれば比較的良好に聞こえるようになります。

感音性難聴は内耳・聴神経・脳の障害による難聴で、音が歪んだり響いたりして言葉の明瞭度が悪くなるので、補聴器の音質や出し方を細かく調整する必要があります。老人性難聴はこの一種に分類されています。

混合性難聴は両者双方の原因を持つ難聴です。「味覚障害」は症状から味覚減退（消失）・異味症（異なる味を感じる）・自発性異常味覚（口の中に苦味や渋みを感じる）・解離性異常味覚（特定の味がわからない）・悪味症（何を食べても嫌な味がする）などに分類されます。原因には高齢による



(シーメンス社カタログより抜粋)

診療案内

診療科		月	火	水	木	金	土
内科 循環器科	午前	中澤※1	中澤	中澤	中澤 (佐藤)	中澤	中澤
	午後						休診
外科 胃腸科 (整形・リハビリ科)	午前	熊倉 (群大) ※3	斉藤 (群大) ※3	休診	小野里 (群大) ※3	笹口※4	(群大) ※5
	午後						休診
心療内科	午後	休診※2	休診	休診	休診	休診	休診

外来受付時間：午前 8時45分 から 12時00分まで / 午後13時00分 から 17時00分まで

休診日：土曜日午後、および日曜・祝祭日（当番医は救急対応）

- ※1 第1・2・4・5月曜の診療となります。
- ※2 第3月曜日午後の診療となります
- ※3 毎週月火木曜 13時～14時は回診のため、午後の外科外来の診療開始は14時以降となります。
- ※4 毎週金曜日午前中となります。肛門専門医。
- ※5 土曜日の外科は第1・2・4・5の午前となります。
- ◆ かかりつけ患者様の急病時はいつでも対応します。
- ◆ 外科休診日でも軽度のケガ等はお相談ください
- ◆ 4月外科当番日は13日・27日(昼夜間) 4月内科当番日は29日(昼間)となります

- ※ 佐藤真司 Dr の内科診療日は 4月 10日(木)になります。
- ※ 4月 21日(月)午後は内科・心療内科の診察(午前中内科休診)となります。
- ※ 笹口 Dr の診療は毎週金曜日の午前中に変更となりました。
- ※ 4月より月・火・木曜の外科医師は交替となります

発行：吾妻さくら病院 広報委員会

吾妻郡中之条町伊勢町 782-1

TEL:0279-75-3011

FAX:0279-75-3299

URL: <http://www.a-sakurahosp.com>